



平成26年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トーセ

コード番号 4728 URL <http://www.tose.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 齋藤 茂

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート部門統括

(氏名) 渡辺 康人

TEL 075-342-2525

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第1四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第1四半期	947	△11.5	30	—	67	177.8	23	—
25年8月期第1四半期	1,070	24.3	△6	—	24	△69.0	△3	—

(注) 包括利益 26年8月期第1四半期 50百万円 (112.0%) 25年8月期第1四半期 24百万円 (37.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第1四半期	3.18	3.16
25年8月期第1四半期	△0.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第1四半期	7,572	5,556	73.1
25年8月期	7,559	5,596	73.7

(参考) 自己資本 26年8月期第1四半期 5,533百万円 25年8月期 5,573百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	12.50	—	12.50	25.00
26年8月期	—	—	—	—	—
26年8月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年8月期の連結業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,076	26.5	231	28.7	246	△6.5	81	△48.3	10.94
通期	5,736	5.1	390	△27.0	426	△29.2	173	△63.1	23.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年8月期1Q	7,763,040 株	25年8月期	7,763,040 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年8月期1Q	358,045 株	25年8月期	359,365 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年8月期1Q	7,404,000 株	25年8月期1Q	7,402,975 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の家庭用ゲーム業界におきましては、「ニンテンドー3DS」向けのタイトルを中心にミリオンセラーとなったタイトルが複数輩出される等、ゲームソフトの販売状況が好調でありました。また、海外において、新型ゲーム機「プレイステーション4」及び「Xbox One」がそれぞれ発売され、両機ともに累計販売台数が300万台を超える等、好調な滑り出しとなりました。これにより、据置型次世代ゲーム機が出揃い、本年には国内でも両機が発売される予定であることから、今後市場の活性化が益々期待されます。

モバイル業界におきましては、平成24年のモバイルコンテンツ市場の市場規模が前年比16%増の8,510億円、スマートフォン上でのモバイルコンテンツ市場が前年比361%増の3,717億円となっており(一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム調べ)、引き続き拡大傾向にある中、スマートフォンの利用者が急増しております。本年におけるスマートフォンの出荷台数予測は3,200万台、携帯電話端末の総出荷台数の78.2%をスマートフォンが占めるとともに、平成27年度中にはスマートフォン契約数が携帯電話契約数の過半数に達すると予測されております(いずれも株式会社MM総研調べ)。一方で、ソーシャルゲーム市場におきましては、スマートフォンの普及に伴いネイティブアプリが拡大するなど、ビジネス環境の変化が急速に進んでおります。

このような状況のもと、当社グループは、これらの変化を成長機会と捉え、引き続きクライアントとの関係を強化し、当社グループの中心事業であるゲームソフト開発事業で培った技術力・開発力を活かした企画・提案力を通じて、受注拡大に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、ゲームソフト開発事業において、スマートフォン向け大型案件やパチンコ・パチスロ案件の完了時期が顧客による開発スケジュールの変更に伴って、第2四半期以降にずれ込んだ結果、売上高は9億47百万円(前年同四半期比11.5%減)、営業利益は30百万円(前年同四半期は営業損失6百万円)、経常利益は投資有価証券評価益などの発生により、67百万円(前年同四半期比177.8%増)、四半期純利益は23百万円(前年同四半期は四半期純損失3百万円)となりました。

なお、開発完了タイトル数は、家庭用ゲーム機向け1タイトル、パソコン向け1タイトル、携帯端末向け6タイトルの合計8タイトルとなりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

①ゲームソフト開発事業

ゲームソフト開発事業におきましては、スマートフォン向け大型案件やパチンコ・パチスロ案件の完了時期が顧客による開発スケジュールの変更に伴って、第2四半期以降にずれ込んだものの、その他のタイトルに関しては、ほぼ計画どおり開発業務を完了することができたことから、開発売上は6億50百万円となりました。

ロイヤリティ売上につきましては、ニンテンドー3DS向けタイトルが順調に推移した結果、13百万円となりました。

この結果、当事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は6億64百万円(前年同四半期比1.9%減)、営業利益は45百万円(前年同四半期は営業損失18百万円)となりました。

②モバイル開発事業

モバイル開発事業におきましては、スマートフォン向け大型案件や品質向上のための追加作業を開発完了することができたことから、開発売上は91百万円となりました。

運営売上につきましては、既存のソーシャルゲーム案件を中心に堅調に推移した結果、98百万円となりました。

ロイヤリティ売上につきましては、スマートフォン向けコンテンツのロイヤリティ売上が好調に推移した結果、30百万円となりました。

この結果、当事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は2億20百万円(前年同四半期比35.4%減)、営業利益は43百万円(前年同四半期比49.0%増)となりました。

③その他事業

その他事業におきましては、パソコン向けアバター制作業務が堅調に推移したものの、その他向けコンテンツ開発の受注が低調に推移したことから、開発売上は20百万円となりました。

運営売上につきましては、家庭用カラオケ楽曲配信事業がほぼ計画通り推移した結果、11百万円となりました。

ロイヤリティ売上につきましては、「Wi i U」向け家庭用カラオケ楽曲配信事業を中心として、31百万円となりました。

この結果、当事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は62百万円(前年同四半期比19.7%増)となりました。しかしながら、東南アジア市場に向けたコンテンツ配信事業における先行投資の影響により、営業損失58百万円(前年同四半期は営業損失17百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産残高は、前連結会計年度末と比較して13百万円増加し、75億72百万円となりました。資産の部におきましては、現金及び預金、売掛金が減少したものの仕掛品が増加したことにより流動資産が3百万円増加しております。また、有形固定資産が償却等により減少したものの投資有価証券及び関係会社長期貸付金が増加したことにより、固定資産が9百万円増加しております。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して53百万円増加し、20億16百万円となりました。これは主に、未払法人税等が減少した一方で、買掛金及び前受金が増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して40百万円減少し、55億56百万円となりました。これは主に、配当金支払による利益剰余金の減少及びその他有価証券評価差額金の変動によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年8月期の連結業績予想につきましては、平成25年10月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社である東星軟件(上海)有限公司は、平成25年8月30日開催の当社取締役会において解散を決議し、現在、清算手続中であります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,443,311	2,235,272
売掛金	467,874	361,037
有価証券	111,751	119,141
仕掛品	1,013,289	1,280,206
繰延税金資産	286,533	285,377
短期貸付金	33,694	—
その他	74,532	153,918
流動資産合計	4,430,986	4,434,952
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,207,079	1,207,079
減価償却累計額	△537,505	△547,531
建物及び構築物（純額）	669,574	659,548
工具、器具及び備品	281,704	285,208
減価償却累計額	△260,181	△261,717
工具、器具及び備品（純額）	21,523	23,491
土地	709,565	709,565
その他	80,432	25,521
減価償却累計額	△69,822	△15,787
その他（純額）	10,610	9,734
有形固定資産合計	1,411,272	1,402,339
無形固定資産		
ソフトウェア	65,432	54,662
ソフトウェア仮勘定	16,548	17,703
電話加入権	2,135	2,135
無形固定資産合計	84,115	74,500
投資その他の資産		
投資有価証券	780,125	789,075
繰延税金資産	22,413	12,696
投資不動産	348,332	350,616
減価償却累計額	△42,535	△43,673
投資不動産（純額）	305,797	306,943
関係会社長期貸付金	—	23,205
その他	548,580	552,818
貸倒引当金	△24,000	△24,000
投資その他の資産合計	1,632,917	1,660,739
固定資産合計	3,128,305	3,137,580
資産合計	7,559,292	7,572,533

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	81,798	96,785
短期借入金	20,000	20,000
未払法人税等	265,153	60,400
前受金	767,581	959,530
賞与引当金	226,847	71,577
役員賞与引当金	—	4,500
その他	337,349	533,570
流動負債合計	1,698,730	1,746,364
固定負債		
繰延税金負債	—	2,454
役員退職慰労引当金	225,405	228,587
その他	38,954	38,954
固定負債合計	264,359	269,996
負債合計	1,963,089	2,016,361
純資産の部		
株主資本		
資本金	967,000	967,000
資本剰余金	1,313,184	1,313,184
利益剰余金	3,629,128	3,559,647
自己株式	△339,441	△338,150
株主資本合計	5,569,871	5,501,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△27,335	2,389
為替換算調整勘定	30,979	29,255
その他の包括利益累計額合計	3,644	31,644
新株予約権	10,242	10,995
少数株主持分	12,444	11,850
純資産合計	5,596,202	5,556,171
負債純資産合計	7,559,292	7,572,533

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)
売上高	1,070,928	947,564
売上原価	893,110	692,291
売上総利益	177,817	255,272
販売費及び一般管理費	184,418	225,014
営業利益又は営業損失(△)	△6,600	30,258
営業外収益		
受取利息	2,177	2,279
受取配当金	3,541	1,411
投資有価証券評価益	6,478	22,819
不動産賃貸料	12,492	12,287
為替差益	14,481	21,530
雑収入	4,715	6,288
営業外収益合計	43,887	66,617
営業外費用		
支払利息	84	107
持分法による投資損失	5,584	22,488
不動産賃貸費用	7,432	7,202
雑損失	41	10
営業外費用合計	13,142	29,809
経常利益	24,144	67,066
特別利益		
固定資産売却益	—	7,999
持分変動利益	1,398	—
投資有価証券売却益	—	6,745
特別利益合計	1,398	14,744
特別損失		
固定資産売却損	397	—
投資有価証券償還損	1,009	—
投資有価証券評価損	16,205	—
特別退職金	—	3,291
特別損失合計	17,612	3,291
税金等調整前四半期純利益	7,929	78,519
法人税、住民税及び事業税	66,067	57,891
法人税等調整額	△55,249	△2,286
法人税等合計	10,817	55,605
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,888	22,914
少数株主利益又は少数株主損失(△)	550	△593
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,438	23,507

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△2,888	22,914
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,193	29,724
為替換算調整勘定	△3,488	△1,723
持分法適用会社に対する持分相当額	△799	—
その他の包括利益合計	26,904	28,000
四半期包括利益	24,016	50,914
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,466	51,508
少数株主に係る四半期包括利益	550	△593

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年9月1日至平成24年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ゲームソフト 開発事業	モバイル 開発事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	677,431	340,917	52,579	1,070,928	—	1,070,928
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,948	33,618	1	37,568	△37,568	—
計	681,379	374,536	52,581	1,108,496	△37,568	1,070,928
セグメント利益又は損失(△)	△18,340	29,456	△17,715	△6,600	—	△6,600

(注)1 売上高の調整額△37,568千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年9月1日至平成25年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ゲームソフト 開発事業	モバイル 開発事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	664,467	220,152	62,943	947,564	—	947,564
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24,086	26,655	576	51,317	△51,317	—
計	688,553	246,808	63,520	998,881	△51,317	947,564
セグメント利益又は損失(△)	45,228	43,896	△58,866	30,258	—	30,258

(注)1 売上高の調整額△51,317千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。